

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 3 月 7 日

事業所名 おひさまっこ

保護者等数(児童数) 23人 回収数 17枚

割合74%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	88%	12%			・子ども達が走ったり縄跳びしたり鉄棒したりするスペースがあり、のびのびしている姿が見られるからいいです。	・子どもたちの体力を考えると、もっと広い空間があることが理想ですが、現状の中で工夫しながら様々な体験ができ、楽しく過ごせるように頑張ります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	100%					
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	100%					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%					
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	100%				・面談をして家での様子や困っていること、長期短期の目標を先生達と話し合っ一緒に考えられます。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	88%			12%		・4月の年度当初の保護者会で説明をさせていただきます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%					
	8 <u>活動プログラム*3</u> が固定化しないよう工夫されているか	100%				・字の勉強をするのに、子どもが興味を持つように遊び感覚で教えてくれるので、子どもも楽しんでいきます。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	65%			35%		・幼稚園等に併行通園されているお子様が多く、特に交流日は設けておりませんが、兄弟児参加の行事やあつまりまでの好きな遊びの時間に兄弟児と過ごすことも多いです。
保護者へ	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	88%			12%		・わかりやすく説明できるように気をつけます。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	100%					
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	100%				・何回かに分けて障害の特性を学び、子どもに当てはめて考え、学んだことを家で実践しています。 ・平日どうしても参加できないこともあるので、翌月翌々月の予定がわかると参加しやすいです。	・年間計画で実施する月は決めておりますので、できるだけ早くお知らせできるようにいたします。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	100%				・欠席したときや、悩み事を相談したときも気にかけて話しかけてもらえます。 ・とても緻密にされていると思います。	
14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%						

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 3 月 7 日

事業所名 おひさまっこ

保護者等数(児童数) 23人 回収数 17枚

割合74%

の 説明 等	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
の 説明 等	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	88%			12%	・月1回のおひさまっこcafeで保護者の方と話し合いができて、他の家でされている工夫などが参考になります。	・月1回のおひさまっこcafeやペアレント・トレーニング、参観日、遠足等で連携できるように考えておりますので、今後ともご参加いただけますようによろしくお願い申し上げます。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	100%				・子どもが寝るのが怖いと相談すればすぐお勤めの本を貸してくれるなどすぐに対応してもらえました。	
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%					
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	100%					
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	100%				・写真を載せるときは、顔がわからないようにしてくれたり、載せてもいいか確認してくれるので安心してしています。	
非常 時 等 の 対 応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	59.20%	5.80%		35%	・緊急時のマニュアルや訓練は保護者にはあまり説明はされていないと思います。	・来年度は口頭の説明だけでなく文書でお知らせできるように考えます。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	82.20%	5.80%		12%	・火事・地震が起こったときはどうしたらよいかかわっていたので、訓練のおかげです。	・様々な災害を想定して、年2回訓練を行っています。訓練後には、様子を掲示しておりますので、皆様にご覧いただけるように声をかけていきます。
満 足 度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	100%				・毎日の活動内容が楽しかったり、お友達との遊びが楽しいみたいです。 ・毎週楽しみにしています。	
	23 事業所の支援に満足しているか	100%				・困ったことか相談にのってくれたり、一緒に考えてくれたり、アドバイスしてくれたり頼りにしています。とても満足しています。 ・成長著しく、もし通所していなかったら、今の状態にならなかったと思います。	

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。